

2025 年 10 月 16 日

各 位

(経過開示) Web3 ゲーム「Nyan race」正式サービス開始のお知らせ

当社は、2025 年 9 月 30 日付「[\(経過開示\) Web3 ゲーム「Nyan race」2025 年 10 月 16 日正式サービス開始](#)」にて既報のとおり、本日 2025 年 10 月 16 日、Web3 ミニゲーム「Nyan race」を正式にサービス開始したことをお知らせいたします。

1. 「Nyan race」の概要

「Nyan race」は、NFT キャラクターを操作してスコアを競い合う、レース型のミニゲームです。ユーザーは NFT を活用してレースに参加し、ゲームプレイに応じた報酬をトークン形式で受け取ることが可能な「Play & Earn」モデルを採用しております。

本作は Telegram エコシステムとの親和性が高い The Open Network (TON) チェーン上に構築されており、TON チェーン上における独立型の単体ゲームプロダクトとして、正式にリリースいたします。

2. 主な特徴

①TON チェーン基盤での独自トークン発行と\$NYAN とのハイブリッド・トークノミクス

ゲーム内報酬は TON 上で発行される独自トークンにより実装されており、GYAN BLUE (\$NYAN) との連携により以下のトークノミクスの機能が統合されています。

- ✓ NFT アイテムとの交換性・資産性
- ✓ ゲーム内報酬としての実用的ユースケース
- ✓ 外部 DEX や NFT マーケットプレイスとの流動性接続

本構造により、「Nyan race」は単なるゲームに留まらず、“GYAN BLUE 経済圏”の中核プロダクトとして、実需を伴う暗号資産の流通を促進する役割を担います。

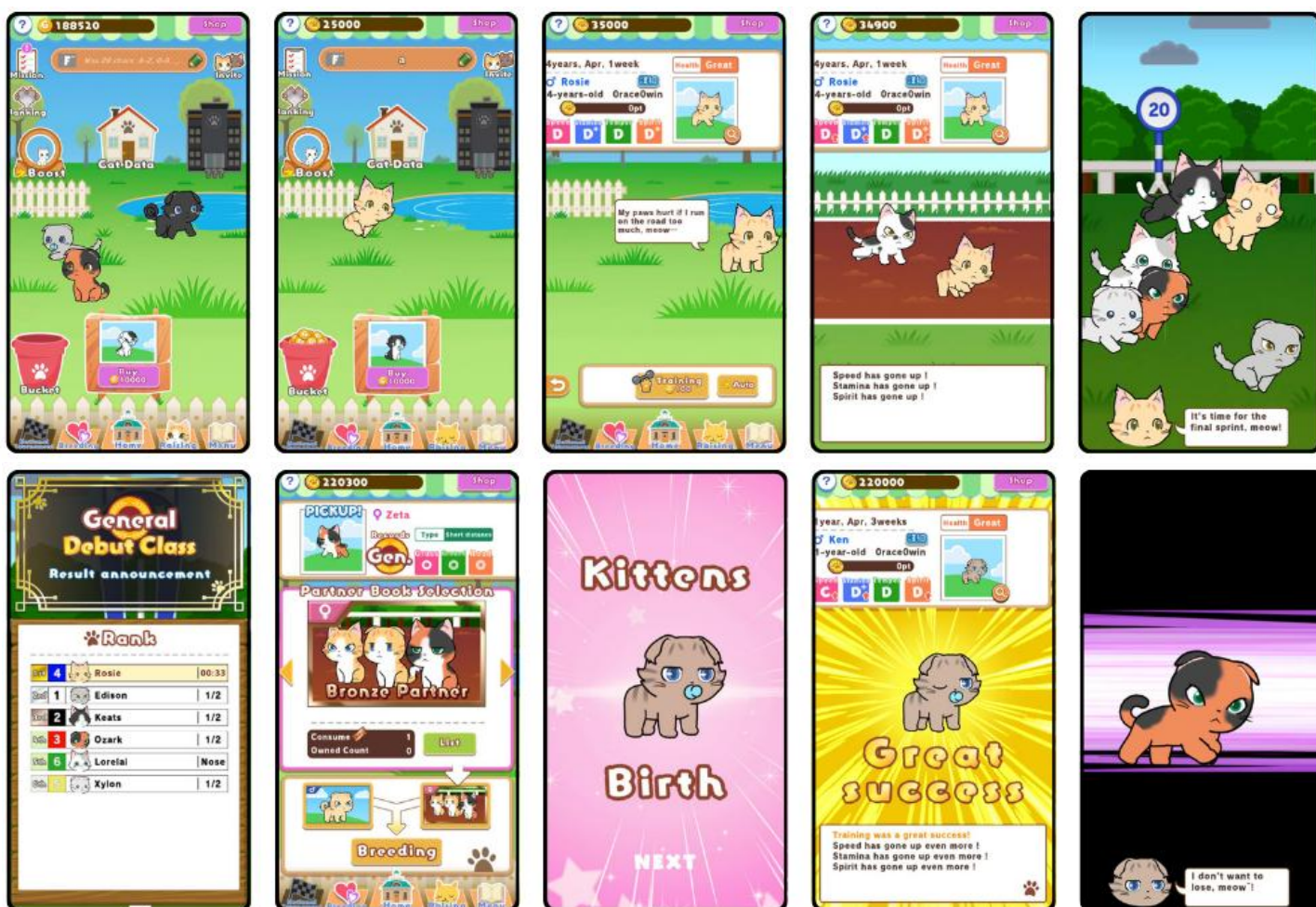
②「猫主 (Cat Owner)」制度による NFT ガバナンスの導入予定

一定数量の\$NYAN 保有ユーザーに対して、NFT 上での特別権利「猫主」の導入を

予定しております。将来的には、以下の権利の付与を検討中です。

- ✓ ゲーム内のレース開催権
- ✓ 限定 NFT の優先取得権
- ✓ ガバナンス投票への参加（DAO 化を前提とした設計）

これにより、NFT は単なるデジタル資産から、経済的・ガバナンス的参加権利を有するアセットとして機能することが期待されます。



3. プロデュース体制について

本プロジェクトにおいては、株式会社 DANCING BONITO の CEO 杉山楠知氏がプロデューサーとして参画しております。

杉山氏は、国内外の大手 IP やオンラインゲームの設計に関する豊富な実績を有し、本件では以下の側面において高度なプロデュース支援を提供しています。

- ゲームバランス設計および UI/UX 構築
- 世界観・キャラクター設計の監修

- トークノミクスとの融合に向けた設計方針策定

4. 今後の展開と連携計画

「Nyan race」は、現時点では TON チェーン上の独立型プロダクトとして完成・提供しておりますが、今後は以下の連携計画を進行予定です。

➤ **Project GJ との IP 連携（予定）**

戦略的旗艦プラットフォーム「Project GJ」との連携を視野に入れ、ゲームコンテンツの IP 強化や NFT 連動要素の拡張を計画しています。

➤ **WOW00 との技術連携（予定）**

ミーム型 Web3 プロジェクト「WOW00」との連携により、クロスチェーン化、ステーブル資産連携、トークンユーティリティの多層化など、技術面での機能拡張を見据えています。

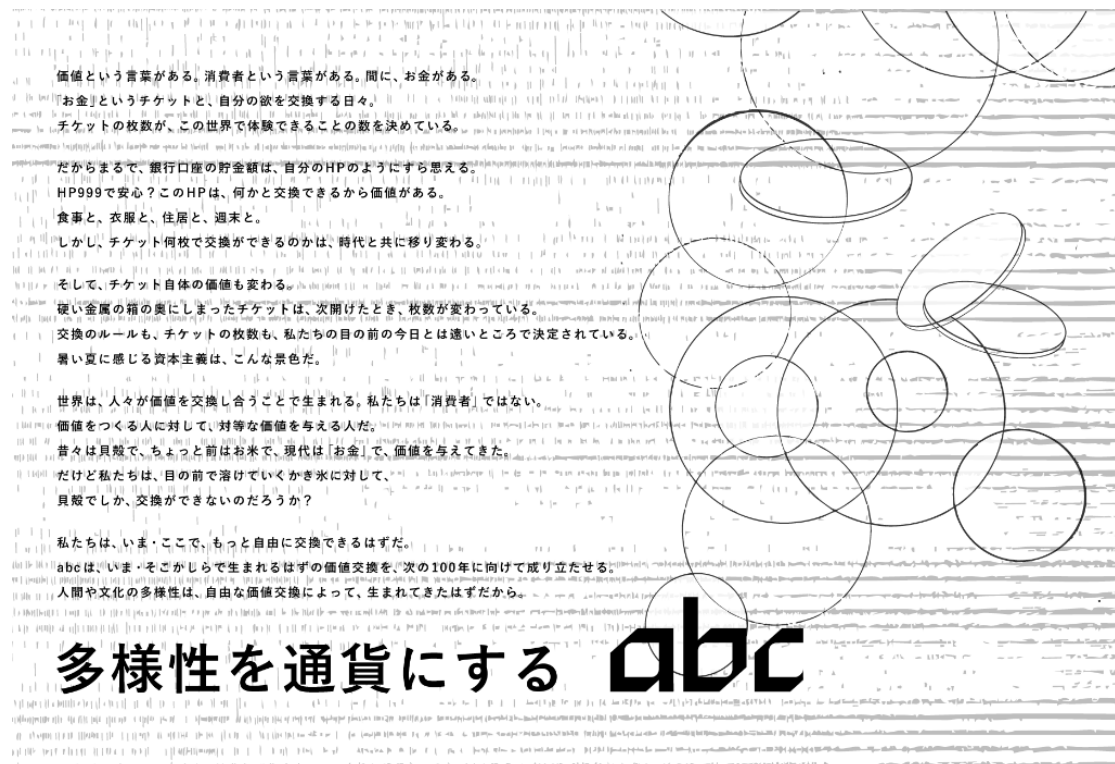
5. サービス情報

- サービス開始日：2025 年 10 月 16 日
- URL：https://t.me/nyanrace_bot/start
- 利用料金：基本プレイ無料（ゲーム内 NFT・トークン活用あり）
- 対応チェーン：TON（The Open Network）

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは違うところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちよっと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくお米に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま、そこらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上